



お友だち

たくさんできるといいな

4月9日、村内各保育園で入園式が行われました。

ソワソワ… ドキドキ… 園長先生のお話がしっかり聞けたかな？ (ひまわり保育園)

もくじ

平成21年度予算について	P2～5
議会だより	P6～10
国民健康保険税率改正ほか	P11
やまぞえ小学校耐震診断結果公表	P12
みんなの広場ほか	P13～14
村職員人事異動ほか	P15
今月の情報ほか	P16～18



広報

やまぞえ

4

活力と笑顔あふれる 自立のむらづくり

Graph Yamazoe Apr 2009.vol.511

広報やまぞえ平成21年(2009年)4月発行
編集・発行 奈良県山添村
〒630-2344 山添村大字大西151番地
Tel 0743-85-0041 Fax 0743-85-0219
E-mail: fureai@vill.yamazoe.nara.jp
<http://www.vill.yamazoe.nara.jp/>

平成21年度

予算成立

一人ひとりが安心して
笑顔で暮らせるために

21年度予算について

心をひとつに
健全財政の村づくり

山添村長 窪田剛久

平成21年度予算案について、第1回村議会定例会に提案させていただきました、去る3月23日に可決成立いただきました。

一般会計の予算総額は昨年とほぼかわらず2,561,000千円の緊縮予算でございます。全国の各自治体ともきびしい財政事情の中、政府が行った2次補正による緊急の地域活性化・生活対策交付事業の実施もありますが、本村におきましては基金の取り崩しをせず、予算を編成することができました。

きびしい社会の変動にも耐えられる健全財政の自治体をめざした取り組みに対し、村民の皆様のご理解とご協力を頂い

ておりますことに感謝申し上げます。

19年度から取り組んでいる財政健全化計画についても順調に達成されており、あと2年ほどで起債残額も少なくなり、健全財政の確立が早期にできるものと思っております。

今年度の重点施策につきましては、まず遊休農地解消のための農地環境整備事業（平成21年度から5カ年）に取り組みます。また、子育てに夢を持ち安心して子どもを育てることができるよう、小学校卒業時までのお子さんへの医療費助成と、妊婦健診や住民健診の充実。教育関係では、安全で安心した教育が行えるよう、小学校校舎の耐震補強と、各学校の設備補修や教材・図書を整備を図って参ります。また、老人福祉・しょうがい者への支援・診療所の充実・放課後児童クラブの実施・林業振興等についてもそれぞれ総合計画を基に課題に取り組んで参

ります。

村民の皆様におかれましては、村として大切な時期であることをご理解いただき、心をひとつにして村づくりに対するご協力とご指導をお願い申し上げます。

各会計別予算

区分	平成21年度予算額(千円)	増減率
一般会計	2,561,000	0.0
特別会計	1,150,250	△6.9
国民健康保険	527,370	△3.8
老人保健	10,620	△78.8
後期高齢者医療	41,530	△8.5
簡易水道	163,750	△8.5
下水道	57,700	△0.2
介護保険	308,880	△2.5
基幹水利施設管理	40,400	5.3
計	3,711,250	△2.2

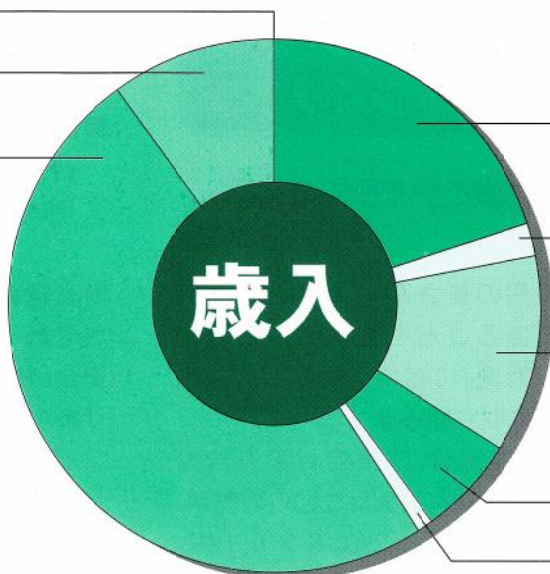
一般会計歳入

2,561,000千円

繰入金
0千円 0%

その他
265,872千円 10%

地方交付税
1,248,000千円 49%



村税 516,585千円 20%

分担金及び交付金 45,125千円 2%

国・県支出金 296,108千円 12%

村債 154,500千円 6%

地方消費税交付金 34,810千円 1%

一般会計歳出

2,561,000千円

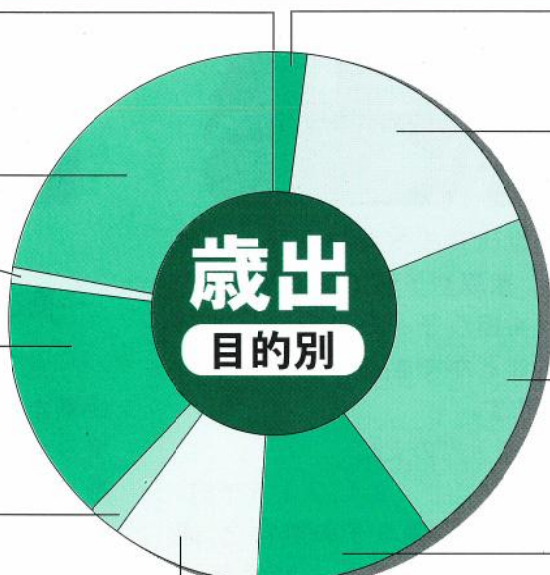
予備費
500千円 0%

公債費
564,090千円 22%

災害復旧費
29,772千円 1%

教育費
385,616千円 15%

土木費
61,290千円 2%



議会費 43,760千円 2%

総務費 434,094千円 17%

民生費 526,057千円 21%

衛生費 275,766千円 11%

農林商工費 240,055千円 9%

予備費 500千円 0%

繰出金 294,346千円 11%

貸付金 1,500千円 0%

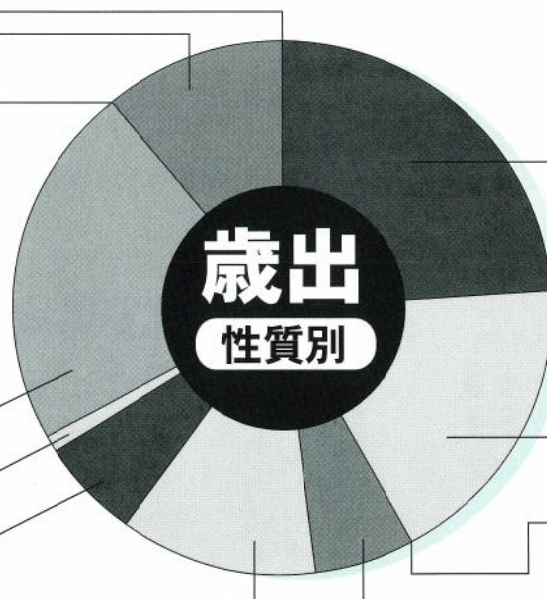
積立金 3,763千円 0%

公債費 564,090千円 22%

災害復旧費 16,990千円 1%

普通建設事業費 153,850千円 6%

補助費等 304,514千円 12%



人件費
608,693千円 24%

物件費
452,557千円 18%

維持補修費
3,264千円 0%

扶助費
156,933千円 6%

の育成や、企業誘致を促進します。

・企業立地推進報償金

1,100千円

～魅力とふれあいのある 里づくり～

●自然・歴史・文化などの地域資源を活用しての地域活性化をめざし、住民の皆さんの活動との連携を図りながら、協働による取り組みを展開します。

・むら祭りをはじめ、つつじ祭り、釣り大会、夢とロマンのイワクラに因んでの七夕イベント、花香房でのフリーマーケットなどの実施費用

2,850千円



～安全で便利な ネットワークづくり～

●生活道路となる村道の維持補修・改良を推進するとともに、産業活動面を含め、住民はもちろん、本村を訪れるあらゆる人々の利便性の向上を図ります。

・村道改良事業並びに村単独の道路改良事業等、主要道路及び生活道路の整備

12,000千円

・急傾斜地崩壊対策事業

10,060千円

●高齢化社会の進展に伴う交通手段の確保と、通学・通勤の利便性を高める公共交通機関の充実に努めます。

・廃止路線バス代替運行委託料

10,274千円

笑顔あふれる むらづくり

～健康とやすらぎのある 社会づくり～

●住民の皆さん一人ひとりが健康であることを基本に、「健康山添21計画」に基づく健康づくりの推進に取り組みます。

・住民健診、感染症対策を含む保健指導の強化のための費用

20,676千円



●次世代育成支援行動計画に基づき、家庭や子育てに夢を持ち、次代を担う子どもを安心して育てることができる環境づくりに努めます。

・児童手当の支給

21,715千円

・保育料の第3子の無料化、通常保育、延長保育、一時保育

90,448千円

・時間延長での放課後児童クラブ

7,205千円

・チャイルドシート購入助成

120千円

・小学校卒業時までの医療費助成事業の実施

5,100千円



・妊婦健診の回数の増加

1,664千円

●医療費の窓口負担の一部を助成することにより、心身の健康の保持及び福祉の増進を図ります。

・老人、しょうがい者、母子等の医療費補助

55,444千円

●高齢者が自立し、安定した生活が送れるよう、多様な就労機会や安全、快適な生活環境の確保を図ります。

・老人福祉サービス事業、介護保険等

87,296千円



～喜びと生きがいのもてる コミュニティづくり～

●新たな地域づくり活動の芽を育みながら、地域単位で活性化に取り組んでいくため、これらの活動を支える地域リーダーの育成・支援やネットワークづくりを行います。

575千円

住民と行政の 協働による むらづくり

～現実への道しるべ～

●住民生活全般にわたる情報の提供に努め、透明性の高い開かれた村政を推進します。

平成21年度 予算の主な概要

未来をみつめる むらづくり

～快適で暮らしやすい 環境づくり～

- 住民の皆さんの快適な暮らしの確保と、河川、農業用水の汚濁を防止し、自然環境の保全に努めます。
 - ・合併処理浄化槽設置整備助成 5,330千円
- 自然環境や生活環境にやさしい循環型社会の構築をめざします。
 - ・生ごみ減量対策の助成 200千円
 - ・ごみ収集、ごみ処理、灰運搬 34,379千円



- 電子社会の時代に対応していくため、ITの充実を図ります。
 - ・ケーブルテレビの維持管理費等 6,769千円
- 住民の生命、財産を守り、また安心して暮らせるむらづくりに取り組みます。
 - ・山辺広域圏での消防費の負担金 95,076千円
 - ・地域防災計画改訂委託 1,900千円

～風土の香り高い 教育・文化の郷づくり～

- 子どもたちが安心して学べる

環境づくりに取り組みます。

- ・小学校の校舎及び体育館耐震補強などの工事費

101,900千円

- ・緊急メール配信システムの構築費 104千円

- 情報・国際化など時代のニーズに応えた教育や、子どもたち一人ひとりの能力や特性などに配慮した教育を推進します。

- ・情報教育に対応し、コンピュータ設備の維持管理費、視聴覚機器及び理科教育等設備の充実

9,404千円



- 村内に存在する貴重な文化資源の保存に努めます。

- ・文化財等の保存継承費 1,281千円
- ・県指定文化財・春日神社修理への支援金

1,700千円



いきいきと 活力ある むらづくり

～豊かな活力が 創造できる基盤づくり～

- 農業者の高齢化・担い手不足などに対応し、生産基盤や近代化施設の整備を進めるとともに、魅力ある地域づくりを進めるため、生活環境の向上と環境保全型農業の推進及び有害鳥獣対策などに努めます。

- ・遊休農地解消のための農地環境整備事業

6,500千円

- ・有害野生獣等被害対策費

4,300千円

- ・農業経営基盤強化資金の利子補給 2,437千円

- 森林の育成・管理を効率的に進めるための基盤整備や保育事業、若者等の担い手の確保と流域を単位とした広域的な産地体制づくりの推進などにより、安定的な林業の振興を図ります。

- ・山の価値と機能を高めるための森林整備活動支援事業

5,770千円

- ・造林事業助成等

500千円

- ・美しい森づくり事業として、森林環境税による森林環境保全緊急間伐事業等

14,058千円

- ・条件不利森林公的整備緊急特別対策事業

1,000千円

- 定住条件を確立するため、既存産業の振興とともに新しい産業

議会だより

平成21年 第1回定例会

3/10～23〔会期14日間〕

提出議案とその審議内容

①山添村介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について（全会一致で可決）

介護報酬が改定されるにあたり、保険料の急激な上昇を抑制するため、介護従事者処遇改善臨時特例交付金が交付されることとなり、その交付金を適切に管理し、介護保険制度の円滑な実施を図るため、基金条例が制定されました。

〔施行日：平成21年4月1日〕

②山添村認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について（全会一致で可決）

地方自治法施行規則の一部が改正されたことに伴い、条例中の文言が一部変更されました。

〔施行日：平成21年4月1日〕

③職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

④職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

⑤一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

③～⑤は一括審議。全会一致で可決

職員の勤務時間について、近年の民間企業の所定労働時間の状況に鑑み、1日当たり7時間45分、1週間当たり38時間45分に改正されました。また、勤務時間の改正に伴い、職員の育児休業等に関する条例に規定されております、育児短時間勤務職員の勤務時間の割振りが改正されました。

次に、一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について、近年、病院等に勤務する医師の確保が社会的な問題となっており、勤務条件や勤務環境の改善等の措置が執られて

きておりますが、とりわけ適切な給与水準の確保に向け、若手から中堅の医師の人材確保を図るために、医師の初任給調整手当を平均で11%引上げ、支給限度月額を41万9百円に改められました。

〔施行日：平成21年4月1日〕

⑥特別職の職員で常勤のもの、教育長及び職員の給与の特例に関する条例の一部改正について（全会一致で可決）

村単独で行っている職員の給与削減について、平成21年度においても引き続き行うため、期間が延長されました。

〔施行日：平成21年4月1日〕

⑦山添村実費弁償条例の一部改正について（全会一致で可決）

選挙管理委員会や議会等が出頭を求めた関係人に対して支給すべき実費弁償について、この度の地域別最

低賃金の改定に伴い、日当を2百円引き上げ、1日あたり5千5百円に改正されました。

〔施行日：平成21年4月1日〕

⑧山添村国民健康保険税条例の一部改正について（全会一致で可決）

平成21年度国民健康保険税の税率と税額が改正されました。

※詳しくは、11頁「平成21年度国民健康保険税のお知らせ」をご覧ください。

〔施行日：平成21年4月1日〕

⑨山添村保育所保育実施条例の一部改正について（全会一致で可決）

主な改正として、現在実施している特別保育事業（一時保育事業、延長保育事業）の対象児童、利用期間と時間、また利用料等について、条例整備が行われました。

〔施行日：平成21年4月1日〕

⑩山添村介護保険条例の一部改正に

ついて（全会一致で可決）

平成21年度から第4期の事業運営期間が始まるにあたり、これまでの保険給付の実績を基に、第4期の介護保険料を推計した結果、今後も保険給付費の上昇傾向が予想されますが、介護給付費準備基金を有効に活用することにより、第1号被保険者の保険料を現行の基準月額2千3百円で、維持可能との見解に達しました。よって、保険料の据置と介護保険法施行令改正に伴う、低所得者への保険料軽減措置を盛り込んだ所要の改正が行われました。

⑪平成20年度山添村一般会計補正予算（第5号）について

⑫平成20年度山添村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について

⑬平成20年度山添村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について

⑭平成20年度山添村簡易水道特別会計補正予算（第3号）について

⑮平成20年度山添村介護保険特別会計補正予算（第3号）について
（⑪～⑮は一括審議。全会一致で可決。11頁参照）

このことについて議員から「本補正予算は、国の第2次補正予算を受けて、緊急の雇用対策の財源措置が主なものである。定額給付金事業交付金は、消費税増税とセットで施策化された経緯もあり、日本共産党としては国会で反対してきたが、その権利を行使するか否かは、国民の意思に委ねるべきだと考えている。全体として本来新年度予算で計上すべき予算、すでに一般財源で執行した予算を、国庫補助金を使う予算に振り替えて、村の懸案事項を一気に解決したような中身となっており、繰越明許費として新年度予算とともに使われる部分が大半であり、予算執行の適正化と効率化が求められる。新年度予算とあわせて村民の暮らしを守るものとして積極的に執行されるよう要望し賛成する。」といった討論がなされました。

⑯平成21年度山添村一般会計予算について（全会一致で可決。2～5頁

参照）

このことについて議員から「地方交付税が2年連続して一定規模の増となっており、この財源を有効に使い、村民の雇用や暮らしをどう守るのかという点で、知恵をさばることが求められている。平成21年度山添村一般会計歳出では、小児医療費無料化制度の継続、妊婦一般健診を5回から14回への拡充、学校耐震補強工事約1億円、図書購入費増額など、村民の要望に応える積極的な予算であると考える。基金も使わず比較的余裕を持って編成されている予算であり、今後の村民の暮らしや雇用などの実態に応じて、村としてできる施策を機動的に展開されるよう要望し賛成する。」といった討論がなされました。

⑰平成21年度山添村国民健康保険特別会計予算について

⑱平成21年度山添村老人保健特別会計予算について

⑲平成21年度山添村後期高齢者医療特別会計予算について

⑳平成21年度山添村簡易水道特別会計予算について

㉑平成21年度山添村下水道事業特別会計予算について

㉒平成21年度山添村介護保険特別会計予算について

㉓平成21年度山添村大和高原北部地区基幹水利施設管理特別会計予算について

（⑰～㉓は一括審議。全会一致で可決。2～5頁参照）

このことについて議員から「国保特別会計及び介護保険特別会計の予算について、全国では行財政改革をすすめている市町村がたくさんあり、その多くが村民の暮らしや福祉、教育を切り縮め、住民に負担を強いる施策がとられている。しかし、本村では、ムダを削りながらも必要に応じた運用基金なども積極的に活用し、国保税や介護保険料を低く抑えることにより、村民の暮らしを守ってきた。その結果、国保税などの収納率が他の市町村と比較して高く、早め予防や治療などの措置をとることで

医療費の高騰を抑え、村民負担の軽減に努力されている。引き続きこうした努力を継続するとともに、国保や後期高齢者の資格証の発行をやめ、村民の暮らしや医療、介護の充実に引き続き努められるよう要望し賛成する。」といった討論がなされました。

②権利の放棄について（全会一致で可決）

山辺広域行政事務組合消防本部（併設の天理消防署庁舎）整備事業を実施するにあたり、各構成市町村が出資している「山辺広域振興基金」の一部（本村分4百36万1千4百4円）を取崩し、所要財源の一部に充当されます。



一般質問と答弁の要旨

【議員質問】

河川水の監視制度の設立について

（今面禎志郎議員）

◇設立理由

（1）時代の変遷と共に河川水の汚濁があっても、水質保全の関心が薄れている。

（2）村の簡易水道の水源に、河川水を使用されていることが多いので、水質保全が環境保全面からも最重要課題である。

◇監視方法

（1）国・県・村管理河川流域ごとに監視員をお願いしておく。

（2）河川ごとに、流域大字や、また環境保全団体等（山添村環境を守る会、布目川を美しくする会）をお願いする。

（3）河川水が汚濁したときには、監視員が採水し行政に連絡する。

（4）ネットワークづくり。このネットワークが県内に広がる活動をしてはどうか。

【村長答弁】

布目川を美しくする会をいち早く立ち上げられ、色々な活動を活発にやっていたいただいておりますこと、有り難く思います。

特に山添村は、都祁地区から流れてくる布目川、あるいは室生地区から流れてくる笠間川の下流にあつて、上流に対する啓発やキャンペーン等をしていかなければならないと思っています。

監視という提案であります、本村には、布目川、名張川、遅瀬川、笠間川という4つの大きな川があり、その支流も併せてすべて監視することとは困難であります。日頃の監視は、住民の皆さんにしっかりとやっていただいて、何かあれば区長さんを通じて連絡していただくことで、行政がしっかりと対応したいと思っています。



【議員質問】

村内の山城を整備し観光資源に（奥谷和夫議員）

1 今、若い女性の中で「戦国ブー

ム」がおきている。ゲーム等の影響と考えられ、「レキジョ」や「セングクオトメ」と呼ばれている。

2 山添村には、たくさんの山城があり、これは観光資源になりうると思う。山城は縄文遺跡とは異なり、現在でもその場に立てば本物を見ることが出来る。

3 村の観光資源は、春から秋に集中しており、冬場の観光資源が不足している。その点で、イワクラと合わせて冬の観光の目玉になりうると思う。しかも、数が多いため1日ではまわりきれない。その点で、民宿や民泊という長期滞在につながると思われ、村内への観光による収入増をもたらす。

4 しかしながら、場所が山中の急斜面、荒れ放題の土地となつている。そこで、

① 村としての観光資源としての位置づけ

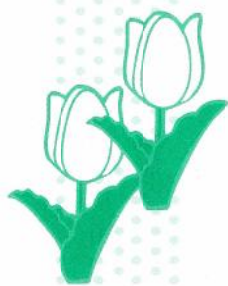
② 場所に立ち入る際の大字や地権者との調整

③ 整備のための最小限の予算措置等

して頂きたいと考えるが、村の考えはどうか。

【村長答弁】

山添村には、室町時代以降の城が
たくさんあり、これを観光の材料に
してはということですが、全く同感
であります。それについては、本
当に観光の材料になるべき山城かど
うか、あるいは観光地となる立地かど
うかなど、一度調べてみる必要があ
ります。勿論、文献だけでなく実地
も必要であります。まず、手始めに
畑城、東城を一度調べてみたらよい
と思います。また、こういったこと
に若干の予算を付けていくことも考
えたいと思います。



【議員質問】

少子高齢化社会を見据えた中長期的
な自立の村づくりについて（山崎直
孝議員）

本村の2月末日現在の人口は、4
千4百49人です。過去の統計
から推計すると、1年間に87名の人
口が減少しており、6年後には4千

人割れが予想される。また、年齢別
人口では、生産年齢人口は57%で、

65歳以上の高齢人口は34%であるが、
団塊世代が65歳となる3〜4年後に
は、40%近くになるものと思われる。
集落で65歳以上の人が50%を超える、
俗にいう限界集落も現れてきた。ま
た、40%に限りなく近い集落も5大
字になっている。このような統計か
ら、本村のいくつもの課題が垣間見
ることが出来る。今後は、いち早く
少子高齢化社会を見据えた、中長期
的な村づくり構想に着手する必要が
ある。

そこで、村長には、私たち村民と
行政が共通の問題意識をもって、新
たな村づくりを検討する会議体の設
置を提案するが、村長の考えはどう
か。

【村長答弁】

これだけ厳しい社会変動のなか、
果たして的確に長期的な計画を作れ
るものかどうか、たいへん悩むところ
であります。平成17年に10ヶ年の
総合計画を立てており、3年ごとに
検証しながら、それを修正していき
たいと思っています。その連続が長

期的な計画になると判断しておりま
す。

若者が定住しないのは、企業がな
い、働き場がない、色んな付き合い
が大変など、こういったことが大き
な原因とされていますが、本当の原
因はどこにあるのか。じっくりと考
え、現実をしつかり、皆が見つめて
いかなければいけないと思います。
また、こういったことを議会でも取
り入れていただき、色々な議論をし
ていきたいと思えますので、ご協力
よろしくお願いします。



【議員質問】

簡易水道の村営化について（中西達
成議員）

簡易水道の山添村における普及率
は百%に近づいている。結構なこと
だが、この維持管理更新について心
配している。人口密度の高い都市部
でも、水道局の収支は大変だと聞く。
山添村は面積が広く、人口・戸数が
少ない。更に、過疎化は進んでいる。
1戸あたりの必要経費は高くなるは

ずだ。各組合の会計は、経費、修理、
更新に十分なのか、国の補助はどう
か、各組合間の料金の差はどうか。

企業を誘致して、若者の流出を防
ぎ、都会からの移住者を募ってでも
人口を増やしたい村としては、水供
給の確保と村一律の料金体系をつく
ることが必要と考えるが、かといっ
て、村財政の厳しい現在、村の負担
を大きくすることはできないが、地
元住民の協力を得つつ村営化すべ
きだと考え、以下のことを提案するが、
村長の考えはどうか。

- ・各組合の基金、以後の集金は村へ
提供すること。
- ・以後の維持管理、修理、更新の出
費は村で行うこと。
- ・水道維持のための労働奉仕はこれ
まで通りとし、徐々に改善を図る
こと。

- ・村は組合の統廃合をめざし、十分
な水の供給を図ること。
- ・国の補助金が出る平成28年度まで
に、少しでも前進させること。

【村長答弁】

現在、水道維持に関しては組合の
皆様方にお世話なりご協力いただい

ておりますこと厚く感謝申し上げます。

村営水道としての統合計画案について、むらづくり特別委員会でお示しいたしましたとおり、生活用水、工業用水などの水道が全て村営で出来ることになりましたが、約1百億円（上津ダム水利権30億円含む）がかかります。

水道事業については、公営企業事業であり一般会計からの繰り出しでまかなうのではなく、特別会計のみで収支が出来る経営が望ましいと考えております。統合計画案における維持管理では、村営化になることから、維持管理、修理、更新はすべて村でやっていくことになりますが、メーターの検針業務、大字内の漏水等の連絡調整、各配水池周辺の管理については現状の水道組合のような組織でやっていただくことが必要と考えます。

この方法が一番理想的であると思いますが、もう少し費用が少なくてすむ方法として、現在の16施設を3分の1程度にする小規模な統合について、もう一度シミュレーションしたいと思っております。

水の手だてをするのは行政の責任でありますし、今後、しっかりした検討が必要であると思っております。



【議員質問】

旧北野小学校の跡地利用について（三宅正行議員）

旧北野小学校跡地利用について、1階部分東側は既に保育園として運用され、また西側についてもその利用を決めて頂いた。

我々としては、2階3階についても、早急に検討して頂きたいと思っている。

今後、この2階3階についての利用をどの様に考えているのか。

【村長答弁】

2月2日から校舎東側にすみれ保育園が移転しましたが、みんなが楽しく園舎で元気に走り回っているのを見て、私自身もうれしく思いました。西側の1階部分でございますが、4月から会議室を地区子供会事務所並びに会議室として、職員室につい

ては、旧北野小学校の歴史のメモリアル展示場として、倉庫は防災関係の備蓄倉庫に、和室はイベント時などの休憩室として利用することについて地域の了解を得ており、21年度から使用していきたいと思っております。

山添村でこれから進めていかなければならない課題として、特に福祉施設があります。65歳以上の高齢者人口は年々増加を続け、高齢化率が33%を超え、人口の3人に1人は高齢者となっています。また、要介護、要支援の介護サービスが必要とする高齢者も年々増加傾向にあり、本村の介護サービスの基盤整備は主要課題であり、本当に重要なことだと思っております。介護や支援が必要となっても、住みなれた地域で安心して住み続けられるよう、在宅介護を基調としつつ、家庭で一時的に困難となったときに利用できる短期入所生活介護施設、認知症の方を介護する特別養護老人ホームやグループホームが必要になります。そういった施設としての活用ができないか検討中でございます。

旧北野小学校を福祉施設として利

活用するには、色々な課題や検討事項はありますが、今後、本村において必要な施設であり皆様の協力をいただいて計画を進めてまいりたいと思います。また、地域においても「跡地検討委員会的な組織」を設置いただき、お互いにより案を出し合いながら地域の活性化につながる施設として、共に検討してまいりたいと考えております。



◎議会のあゆみ

1月26日	全員協議会
2月24日	全員協議会
3月3日	正副議長並びに各委員長会議
10日	全員協議会
11日	第1回定例会開会
12日	文教厚生委員会
13日	文教厚生委員会
18日	総務委員会
23日	むらづくり特別委員会
	全員協議会
	第1回定例会閉会

補正予算の内容

(単位：千円)

⑪平成20年度山添村一般会計補正予算(第5号)

補正前の額	補正額	計
2,891,313	162,867	3,054,180

定額給付金事業費、花香房駐車場整備工事費、子育て応援特別手当事業交付金、ごみ収集車輛の購入費、スクールバスの購入費、校舎等整備費等による増額

⑫平成20年度山添村国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 【事業勘定】

補正前の額	補正額	計
422,788	△411	422,377

国保電算システム改修及び保険財政共同安定化事業拠出金の増額、保険証カード化開発委託料及び出産育児一時金の減額等

【診療施設勘定】

補正前の額	補正額	計
122,960	27,894	150,854

波多野診療所の屋根改修並びにトイレの改修費、車輛購入費、医薬品衛生材料費等による増額

⑬平成20年度山添村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

補正前の額	補正額	計
45,400	10,433	55,833

高齢者医療制度円滑運営事業システム改修費、後期高齢者医療広域連合納付金の増額

⑭平成20年度山添村簡易水道特別会計補正予算(第3号)

補正前の額	補正額	計
258,317	1,120	259,437

簡易水道施設整備の補助金増額及び特定財源と一般財源の振替調整

⑮平成20年度山添村介護保険特別会計補正予算(第3号) 【保険事業勘定】

補正前の額	補正額	計
321,177	2,320	323,497

介護従事者処遇改善臨時特例基金への積み立による増額

平成21年度の

国民健康保険税の税率が決まりました

総務課住民グループ ☎85-0043

平成21年度の国民健康保険税の税率が決定しましたのでお知らせします。

	すべての加入者の方		40歳～65歳の方
	医療分	支援金分	介護分
① 所得割 (被保険者の所得額-33万円)に乘じる率	100分の 3.2	100分の 1.9	100分の 1.4
② 資産割 被保険者の固定資産税額に乘じる率	100分の18.9	100分の10.4	100分の10.6
③ 均等割 被保険者1人あたりの年額	15,800円	8,400円	9,000円
④ 平等割 1世帯あたりの年額	14,300円	7,600円	5,500円
課税限度額	47万円	12万円	10万円

保険税はこうして決まります。

国民健康保険税は、毎年4月1日現在国民健康保険に加入している人に課税されます。
(年度途中に加入された場合はその月分から、脱退された場合はその前月分まで)

各世帯の年間保険税額は、①所得割、②資産割、③均等割、④平等割の合計額となります。なお、40歳以上65歳未満(介護保険の第2号被保険者)の国民健康保険加入者は、医療分・支援金分と介護分を合わせて納めていただくことになります。

*平成21年度国民健康保険税は7月に通知します。

*国民健康保険から社会保険に加入された時はすみやかに届出をお願いします。

やまぞえ小学校の耐震診断結果を公表します

■耐震診断結果

施設名	構 造	建築年	階数	面積 (㎡)	Is値	q値
校 舎	鉄筋コンクリート造	S56.3月	3	1,470	0.70	1.00
体 育 館	鉄 骨 造	S55.3月	1	790	0.06	0.28

- 体育館のIs値は、建物を8つの区画に分けて測定しています。測定の結果は0.29～0.06であり、上記表では最小値を表記しています。
- 対象となる建物は非木造で、耐震性が低いとされている旧耐震基準(昭和56年度以前)の建築物です。

Is値(構造耐震指標)って?

第1次または第2次診断の結果、建物の粘り強さに形状や経過年数等を考慮して算出される指標で、その最小値を表記しています。

【Is値の目安】

Is値 0.3未満……………危険性が高い。
 ※大規模な地震の振動及び衝撃に対し、Is値 0.3以上 0.6未満……………危険性がある。
 倒壊又は崩壊する危険性の目安。 Is値 0.6以上……………危険性が低い。

- ◆学校の場合は、Is値0.7以上を「倒壊又は崩壊する危険性が低い」とされています。
- ◆大規模な地震とは、震度6強から震度7程度の地震を想定しています。

q値(保有水平耐力に係る指標)って?

第2次診断の結果、建物が水平方向に受ける衝撃に耐えられる力の指標で、その最小値を表記しています。

【q値の目安】 おおむね1.0以上を目標としています。

■耐震補強計画

- 校舎については、建物が崖地に近接していることを考慮し、より一層の耐震性能を高めるために柱の増幅や耐震壁の設置による補強を行います。
- 体育館については、耐力が不足しているためブレース(鉄骨の筋かい)や基礎の増強による補強を行います。
- 耐震補強工事は本年8月末完了の予定です。

◎問い合わせ 教育委員会 ☎85-0049

選挙管理委員会からのお知らせ

任期満了(9月29日)に伴う山添村議会議員選挙の日程が決まりました。

立候補予定者説明会	日時 8月17日(月) 午前9時 場所 役場大会議室
事前審査日 (書類関係)	日時 9月1日(火)～9月2日(水) 午前9時から午後5時まで 場所 役場大会議室
事前審査日 (選挙運動用自動車)	日時 9月7日(月) 午前9時から正午まで 場所 役場駐車場
選挙期日の告示日 (立候補届出受付日)	日時 9月8日(火) 午前8時30分から午後5時まで 場所 役場大会議室
期日前投票期間	日時 9月9日(水)～9月12日(土) 午前8時30分から午後8時まで 場所 役場新庁舎会議室
選挙期日	日時 9月13日(日) 午前7時から午後6時まで 場所 7投票所

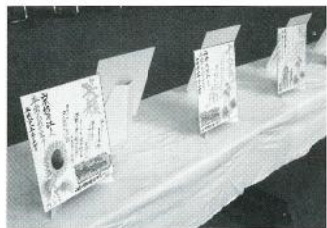
ただし、衆議院議員選挙が8月30日から9月9日の間に執行された場合は、上記の日程を衆議院議員選挙に合わせるため変更があります。

◎問い合わせ
山添村選挙管理委員会 ☎85-0041

旅立ち・新たなステージへ



卒業生答辞の様子・山添中学校



校長先生が思いを込めて書かれた色紙は、ひとりひとりに渡されました。

3月は卒業の季節。村内の学校でもそれぞれの卒業式が行われました。

3月17日山添中学校では27名の卒業生が、部活やクラスメイトたちとの思い出、乗り越えた初めての受験などたくさんの思いを胸に3年間の学び舎を巣立っていきました。

また、3月19日やまぞえ小学校では、昨年4月の統合で1小学校となっ

て初めての卒業生36名が在校生たちに見送られ卒業しました。

素晴らしい先生方やいつも見守ってくれた家族、支えてくれた地域のみなさんなど周りの方々に感謝の気持ちを忘れずに。これからがスタート、勉強、運動と自分らしく羽ばたいてください。



在校生に送られ退場
やまぞえ小学校



ありがとう！
またね…



やまぞえ小学校 奥坊校長先生が、一日消防署長に！

3月4日、山添消防署では春季火災予防運動（3月1日～3月7日）の行事と

して、やまぞえ小学校の奥坊耕一校長を一日消防署長にお招きしました。

当日は、9時に辞令書が交付され、早速、一日署長として職員の通常点検や研修会での訓話。その後、歴史民俗資料館横でのやまぞえ小学校の子どもたちが参加して行われた消防訓練では、力強い号令を掛けられました。

また、午後からは、書類を果たして頂きました。この一日署長体験により、子どもたちの防火に対する意識が少しでも高まってくれることを願います。



劇団四季ミュージカル 「オペラ座の怪人」観劇

3月14日、山添中学校では第39回博報賞の受賞を記念して、劇団四季・ミュージカル「オペラ座の怪人」を観劇しました。



観劇を終えて
・劇団四季劇場で

ミュージカルの観劇は初めての人がほとんど。音楽、歌、舞台装置に衣装と全てが魅力的で迫力のある舞台に吸い込まれるように見入っていました。

副賞を活用して行われたこの催しは、表現力向上においても大変意義のあるものとなり、またこの感動は生涯に残るものとなることでしょう。

文化財に身近に触れて



県指定文化財である春日神社本殿の傷みが激しいため、この度県の指導のもと保存修理を実

本殿の屋根(檜皮葺)を見せてもらいました。施することになり、県・村の助成並びに春日区をはじめ、関係大字の協力のもと、改修工事が行われています。

工事施工にあたり、折角の機会と3月9日やまぞえ小学校の児童のみなさんに公開していただきました。

宮大工による檜皮葺の実演では、竹釘を打つ熟練の技が圧巻。磨き抜かれた繊細な技と手間が優雅で上品、完成時には風雪に耐える丈夫な仕上がりとなります。

大切な文化財やその保存に関わる職人の方たち、

めったにない見学のチャンスに恵まれた子どもたちには、心に響く多くのものがあったことと思います。



リズミカルな熟練の手さばきに見とれてしまいました。

春のひととき 桜の木の下で

4月5日、カントリーパーク大川において、恒例となった桜まつりが行われました。

足踏みしていた開花も今月に入り、一気に気温が上がり八分咲き。オープニングには山添中学校吹奏楽部の演奏が花を添え、地域のみなさんの協力で焼き鳥やでんがくなどの屋台が並び、訪れた観光客は春の一日を満喫していました。

また、12日までライトアップされた夜桜も艶やかな姿を見せていました。



お待たせしました! 映山紅リニューアルオープン



一昨年の災害によって、休業をしていた映山紅(神野山)がこの度リニューアルオープンしました。

こんなにきれいに復旧しました。3月20日のオープンでは、参加者に、温かいぜんざいが用意され、以前の活気が戻ってきました。

行楽シーズンを迎えるにあたり、新しいメニューも追加し、職員一同皆様のお越しをお待ちしております。

◎問い合わせ 茶の里会館・映山紅 ☎0743-87-0670

◎営業時間：午前10時～午後4時

◎休館日：水曜・水曜が祝日の場合は翌日



羊毛で卒業制作

畿央大学・村田先生(健康科学部人間環境デザイン学科)とゼミの学生(加川美徳さん)が羊毛館を訪れたのは今年の初め。



完成した作品の前で。中央が加川さん。

大学でフェルト化等の原理を勉強していたため、羊毛を利用した2畳大のカーペットを卒業制作として作りたいとの希望があり、早速取り組みました。薄く広げた羊毛を何層も重ねた上から、石けん水をかけ空気を抜いて圧縮させる⇒色をつけ、十分こすり乾燥するという行程を終了し、素晴らしい作品が完成しました。

ものづくりの楽しさを学んだこの機会、今後活躍してくれることを期待したいですね。

追：この制作について、お世話になったみなさんに深く感謝していますと村田先生からお便りがありました。(彼は無事卒業されたとのことでした。)

村職員人事異動

平成21年4月1日付

氏名	新 任	前 任
竹本 喜典	東山・豊原診療所長	新規採用
東 寛明	地域振興課参事	総務課長
飯田 主計	総務課長	総務課参事
進藤 憲一	総務課参事	総務課長補佐
井久保好信	(兼)東山出張所長	
	(兼)政策調整室長	
	(兼)公用車管理室長	
田畑 敦世	(兼)人権啓発室長	
小久保 薫	総務課長補佐	昇格
小久保 守	総務課長補佐	昇格
井上 千章	すみれ保育園長	さくら保育園長
北井 育代	さくら保育園長	すみれ保育園長
石橋委久代	ひまわり保育園長	昇格
北浦 一彦	保健福祉課	地域振興課
馬場 宏樹	総務課	地域振興課
吉村 一史	地域振興課	保健福祉課
前川 弘恵	さくら保育園	すみれ保育園
西本 昌代	ひまわり保育園	さくら保育園
森田 恵	すみれ保育園	ひまわり保育園

退職者

平成21年3月31日付

氏 名	職 名 等
吉本 清信	東山・豊原診療所長
上峯 晃	保健福祉課参事
加太 美子	ひまわり保育園長
藤田 照子	ふれあいホール



教職員等人事異動

平成21年4月1日付
※退職は平成21年3月31日付

職	転 入	職	転 出
やまぞえ小学校	教頭 氏名 前任	教頭 氏名 転出等	
山添中学校	校長 小鍛冶光弘 春日中学校	校長 田中 順一 退職	
講師 今西 和博 室生中学校	講師 鈴木 統 退職	講師 福谷 英司 やまぞえ小学校	
講師 平島恵理子 新規採用	講師 林 智雄 退職		

山添川柳教室

井久保和子 選

三月句会より

無駄使いしてと給付金が届く 東 寛
木の芽風吹いて少女は脱皮する 古川 洋子
頑張れも度重なりと無視される 安井 英華
日溜りに昔を飾る輪が温い 飯田 翠子
大家族支えた父の力こぶ 西久保正義
ほろ苦い春の味覚を届けます 松岡きみよ
卒寿すぎ夫看取った人たてる 福森 桂子
消しゴムのカスに残っている本音 森田 和夫
割り切つて聞けば皮肉もまたゆかい 井久保和子
不況風インフルエンザ追ってくる 中興 好雄

山添俳句教室

山口峰玉 選

三月句会より

玄関を掃けば鳴くなり初燕 馬場 路哉
生垣の下恋猫の通ひ径 東 和子
初蝶に飛べよ進めよ風少し 向井 弥栄
熟寝して障子眩しき朝かな 向井キミ子
狒犬もマスクほしげや杉花粉 今西眞佐男
このあたり牧場近しや麦青む 浦窪 悦子
句碑苑に佇てば梅溪深かりし 奥谷 美代
山陽の賞でし梅溪湖光る 奥西ハルエ
一服の置薬効く春の風邪 中西 千加
案の定水取寒となりけり 田畑 茂代

今月の情報

INFORMATION

市外局番 ☎ 0743

役場へご用の節は、迅速・便利な
直通ダイヤルをご利用ください。

総務課

総務グループ 85-0041
住民グループ 85-0043
0044
0046

地域振興課

経済環境グループ 85-0048
地域づくり推進グループ 85-0047

保健福祉課

85-0045
0335

教育委員会事務局

85-0049

コンビニでも 納税できます 自動車税

(軽自動車を除く)

自動車税は、毎年4月1日現在の
所有者に課税されます。

納税通知書は5月1日(金)に発送
されますので、6月1日(月)までに
納付してください。

金融機関の窓口だけでなく、コン
ビニでも納付が可能です。詳しいこ
とは、納税通知書に同封されるチラ
シをご覧ください。

ただし、県税の窓口並びにコンビ
ニで、軽自動車税の納付はできませ
んののでご了承ください。

★休日、夜間自動車税納付相談

窓口を次のとおり開設しますので
ご利用ください。

◎とき

5月30日(土)、31日(日)

…午前9時から午後5時

5月27日(水)、28日(木)

29日(金)、6月1日(月)

…午後5時30分～午後7時30分

◎ところ

奈良県税事務所(自動車税第一課)

☎ 0742-2611177

なお、平日の午前8時30分から午
後5時15分まで、県税事務所におい
て各種県税の納付、相談を受付けてい
ます。

山添村文化協会 発表会を開催します

山添村文化協会に加入している演芸・文芸団
体の会員が一堂に会し、年に一度、日頃の練習
や作品作りの成果を発表します。

ご近所顔見知りの方々の熱演・力作をどうぞ
ご覧ください。

◎とき 4月26日(日)

午後1時40分～午後4時頃

◎ところ ふるさとセンター ふれあいホール

◎問い合わせ 教育委員会事務局



応急手当講習会 開催のお知らせ

◎とき 5月17日(日)

午前9時から正午まで

◎ところ 山添消防署

◎内容 心臓マッサージ・人工呼吸

及びAEDの取り扱い等の応急手当

◎対象 村在住・在勤・在学の人

◎定員 先着15人

◎参加費 無料

◎申込期限 5月12日(火)

◎問い合わせ・申込み

山添消防署救急係 ☎ 85-0304

てんいち先生



フリーマーケット「やまぞえ市場」 出店者募集

とき 6月7日(日)
午前10時～午後3時

ところ 花香房駐車場
(名阪国道 山添IC降りてすぐ)



▲昨年の様子

- ◆出店品目 農産物、特産品、雑貨、日用品など
- ◆ブース料 1ブース(2m×2.5m)につき1,000円
- ◆申し込み・問い合わせ

商工会青年部 6月1日(月)まで

※出店ブース数に限りがあります。
先着順で予定数になり次第締切。

☎85-0033 FAX85-0035

第13回ツアー・オブ・ジャパン
奈良ステージイベント

第18回布目湖畔

サイクルフェスタ2009開催

大和高原の大自然を思いっきり満喫しませんか!

とき 5月17日(日) 午前8時から受付

ところ 主会場：布目ダム堰堤東側広場
サイクリング：布目湖周辺

- ◆問い合わせ・参加申込書取り寄せ先
奈良県サイクリング協会

☎090-3615-8433 (近藤)

FAX 0742-23-3249 (塚本方)

E-mail: ichi0829@m4.kcn.ne.jp (近藤)

- ◆申し込み 参加申込書により郵便局かサイクルショップで申し込み
- ◆申し込み締切日 4月30日(木) ※定員300名になり次第締切



5月分 生涯学習カレンダー

日(曜日)	学習メニュー	時間	対象者	主催(申込先)	開催場所	備考
10(日)	子ども何でも体験No.1 母の日 大きなバスケットを つくろう!	13:30 ～16:30	小学3年生～ 中学3年生	東山公民館	東山公民館 料理実習室	材料費 300円

教育委員会 ☎85-0049 / 歴史民俗資料館・波多野公民館 ☎85-0250 / 東山公民館 ☎86-0001 / 豊原公民館 ☎87-0001

毎月11日は
「人権を確かめあう日」です

5月11日(月)午前9時～11時30分まで振興センターで「行政相談・人権相談」を開設します。お気軽にご相談ください。

問い合わせ 総務課総務グループ

第1回山辺広域フォトコンテストで 浦喜弘さん(遅瀬)の作品が最優秀賞!

- ◆応募作品135点
(うち山添村内を撮影したもの 22点)
- ◆最優秀賞 1点 浦喜弘(遅瀬)
「田園の輝き」(撮影場所:神野山の棚田)



- ◆優秀賞 5点 ◆入選 10点

受賞作品は、後日、ふれあいホールに
展示します。(日程は未定)

第2回山辺広域フォトコンテストも実
施予定。詳しいことが決まり次第、新聞
折込または村広報誌でお知らせします。

問い合わせ 山辺広域行政事務組合
事務局 ☎63-3814

がんばってます!!
すももの花
満開

枯れたかぶに
がんばって咲いている
いじらしい姿に感動して
シャッターをきってしまいました。
(4月6日 大西地内)



つつじ まつい

とき 5月3日(日)~4日(月)
午前10時~午後3時

ところ 奈良県立自然公園
フォレストパーク神野山

問い合わせ 緑の文化協会 ☎87-0285

イベント内容

3日 ふるさとの店バザー、布目和太鼓、
山添中学校吹奏楽部による演奏、
アフリカ太鼓、陶芸教室、野点でお茶会、
ウォークラリー ほか

4日 ストリートバンド演奏、ヨーヨーつり、金魚つり ほか



定額給付金・子育て応援
特別手当の申請受付が
始まりました。

申請期間は、

平成21年10月6日までです。

申請書に必要な事項をご記入の上、
返信用封筒で郵送してください。

※定額給付金・子育て応援特別手当を
装った詐欺に十分ご注意ください。

◎問い合わせ 総務課総務グループ

編集後記

4月1日の異動に伴う職務担当の変
更があり、広報を担当させていただく
ことになりました。
いろいろな面でご迷惑をおかけする
と思いますが、読みやすい広報の編集
を心掛けて頑張りますので、よろしく
お願いします。

むらのうごき

平成21年4月1日現在()は前月比

◇人口	4,423 人(-25)
男	2,133 人(-9)
女	2,290 人(-16)
◇世帯数	1,316世帯(-6)
◇3月中の移動	
出生	1人 死亡 9人
転入	8人 転出 25人

※山添村に住所がある人の動きを表
しています

永年村のために尽くされ
ありがとうございました。
心から冥福をお祈り致します。
※ご遺族の了承が得られた方のみ掲載しています。

お悔やみを申し上げます

(3月届出分)